



## 会社概要

社 名 昭和コンクリート工業株式会社

創 業 昭和29年7月10日(西暦1954年)

設 立 昭和31年2月11日(西暦1956年)

資 本 金 100,000千円

代 表 者 代表取締役社長 村瀬 大一郎

事業案内 プレストレスコンクリート橋梁・

防災構造物の設計・製作・施工

土木用コンクリート二次製品の設計・

開発・製造・販売・施工

建築用コンクリート部材の設計・製造・

販売・施工

コンクリート構造物の補修・補強・

メンテナンス維持管理

公共施設の運営・管理に関する受託業務

事 業 所 本 社 〒500-8703

岐阜市香蘭1丁目1番地

TEL (058) 255-3333

支 店 中部(名古屋)・東京・大阪・九州  
(福岡)・東北(仙台)

営業所 全国32ヶ所

工 場 揖斐川(岐阜)・松本・福島・新潟・  
滋賀・熊本・秋田・岩手・宮城



## グループ会社

昭和産業株式会社  
岐阜市香蘭1丁目1番地 TEL. 058-255-3333

昭和運輸株式会社  
岐阜市香蘭1丁目1番地 TEL. 058-255-3332

昭和商事株式会社  
岐阜市香蘭1丁目1番地 TEL. 058-255-3345

昭和造園土木株式会社  
岐阜市難倉794番地の1 TEL. 058-239-9245

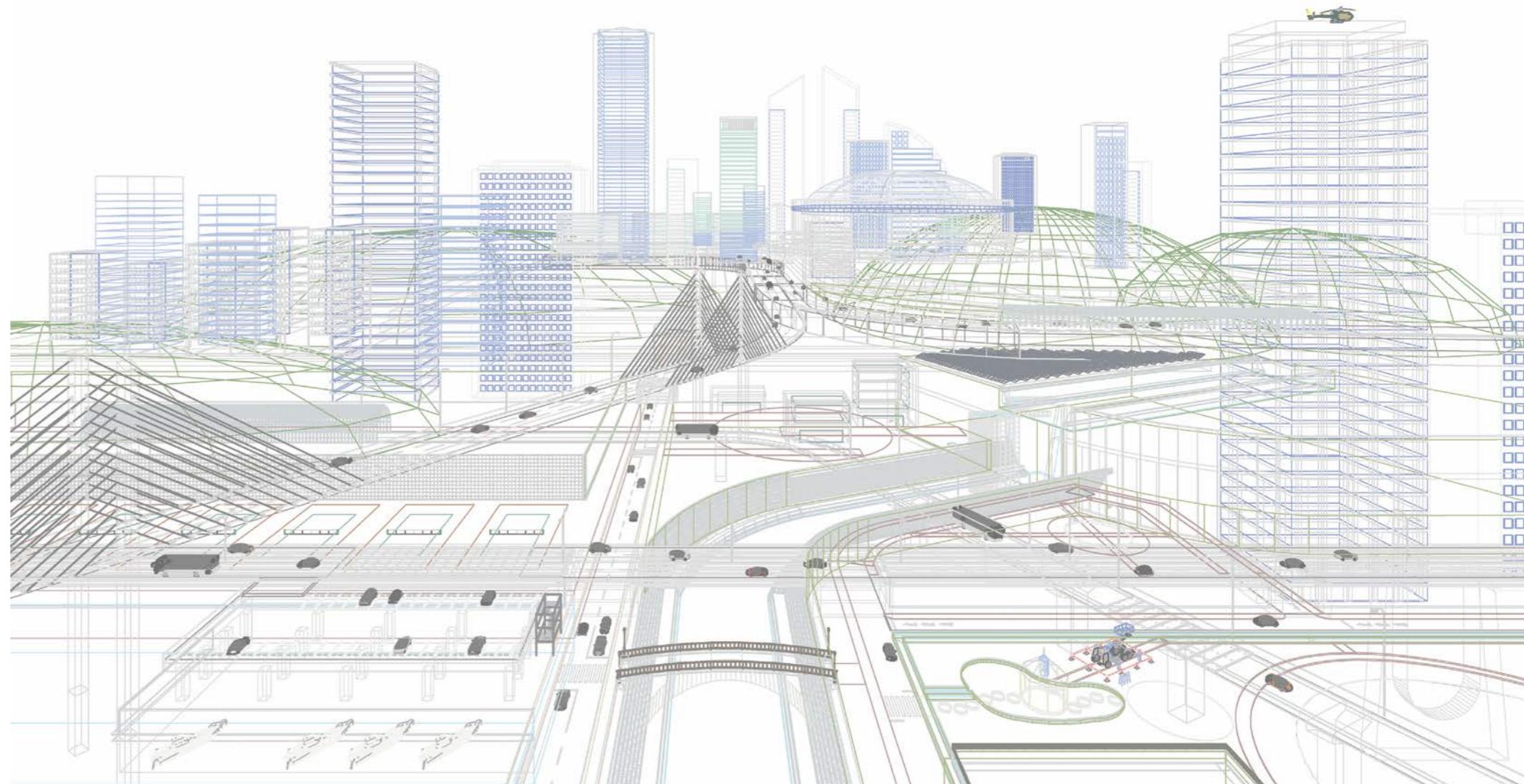
株式会社コンクリートテクノコンサル  
岐阜市香蘭1丁目1番地 TEL. 058-255-3365



**昭和コンクリート工業株式会社**  
SHOWA CONCRETE INDUSTRY CO.,LTD.

〒500-8703 岐阜県岐阜市香蘭1-1  
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330  
E-mail : info@showa-con.co.jp

<http://www.showa-con.co.jp/>





つなぐ。  
まもる。  
支える。

コンクリートは、現代の社会ではとても身近な素材です。一方、科学技術、土木・建築工学の進歩とともにコンクリートは進化を続け、社会資本づくりではかけがえのない材料となっています。SHOWAは創業以来、プレキャスト製品の製造、プレストレスコンクリートを使った工事を二本の柱にコンクリートの可能性を追究してきました。橋を架け、道や水路を通することで、地域の経済・文化、そして人々の気持ちをつなぐこと。地震や豪雨などの自然災害から人々の生命・財産、地域の歴史、思い出を守ること。そして、人々の当たり前な日常を、確実に支えること。常に環境の変化に対応したものづくりを背景に、さまざまな社会資本の整備を通して社会に貢献することを目指しています。

# 2つの

プレキャストコンクリートと  
SHOWAは、その両方を自社  
日本屈指の

## PCa Precast Concrete

土木・建築業界は、災害に強い構造物づくりをはじめ、環境負荷の低減、自然との調和、さらに人口の減少に伴う就労人口不足など、さまざまな課題に直面しています。SHOWAは、橋梁の桁や建築用の梁や柱、土木用の擁壁、ボックスカルバートなど、あらかじめ工場で製造した製品を工事現場に運搬し組み立てるプレキャストによって、これらのニーズに応えています。

■プレキャストコンクリートのメリット

- 天候に左右されることのない安定した高品質・高精度を実現
- 施工計画に合わせて、タイムリーな製品の提供が可能
- 現場での生産性向上を図り、働き方改革に貢献

■全国9工場

SHOWAでは東北から九州まで9つの工場を展開し、全国の工事現場に最も効率的に供給できる体制を確立し、工程管理に合わせて製造、出荷することでお客様の施工をサポートしています。その製造能力は、製品規模においては単体物で最大40トン、総供給量は全工場の合計で年間約33万トンです。また、高強度製品においては80N/mm<sup>2</sup>の生産技術証明を取得しています。(一部工場)



## PC

プレストレスコンクリート。  
で設計・製造・工事ができる  
企業です。

## PC Prestressed Concrete

コンクリートには圧縮に強く、引張りに弱いという特性があります。そこで、コンクリートに配置したケーブルをあらかじめ引っ張っておくことで反力をとして圧縮力が働き、荷重による引張力を制御する技術がプレストレスコンクリートです。SHOWAは、プレストレスコンクリートのパイオニア企業として、橋梁をはじめ土木、防災構造物、タンク、建築、維持管理など幅広い実績があります。

■プレストレスコンクリートのメリット

- 橋梁などで長支間化が可能になり、景観性も向上
- 構造物断面のスリム化により軽量化が可能
- コンクリートのひび割れを制御できるので、構造物の高耐久性・高水密性を実現

■プレストレスコンクリートの特長





PCa



## 製造

先端技術を追究し、新たな発想で挑戦する。  
匠の技術で時代を先取りする技術者たち。

用水路や排水路用のU型製品をはじめ、道路端の擁壁や法面保護、住宅や造成工事にも使われるL型擁壁、ガードレール基礎など、多種多様な自社設計の製品を全国の工場で製造しています。また、業界に先駆けて、プレストレストコンクリートの技術を応用した土木・建築向け大型プレキャスト製品を実用化。アンダーパスとして使用する大型ボックスカルバートなど、高品質と現場での施工期間の大幅短縮を両立させる製品の開発・製造をしています。



PC



SHOWA

## 工事

日本全国に橋を架け、強靭で、快適な国土をつくる。  
人々の生活を豊かにする技術者たち。

SHOWAは、プレストレストコンクリート橋梁の設計・製造・施工の先進企業。現場打ちで中央支間長200メートル級の橋など、これまでに全国で約8,000橋を施工してきました。その原動力となっているのが、匠たちに受け継がれる「これまでにないものをつくる」というSHOWA伝統のものづくり。新しい工法に挑戦しながら設計力と施工技術を追究する一方で、工場生産する部材の大型化による現場での工期短縮、省人化を推進しています。

### ■ 総合力の要／設計

SHOWAの製造と工事の要となるのが、設計部門。PCaとPC、どちらの開発・設計も担当します。コンクリートの特性を熟知する技術者を中心に、案件ごとに求められる要望、立地環境、構造などを総合的に考慮した設計を通して設計技術者を育成し、匠の技術の社内継承を進めています。先端技術に挑戦するのがSHOWAの伝統。一人ひとりが土木・建築の新しい技術や工法を積極的に研究・導入し、SHOWAにしかできないものを創造しています。



### ■ 総合力の活用／維持・補修

橋梁をはじめ日本のコンクリート構造物は、施工から50年以上経過するものが増加しています。また、甚大な震災、自然災害に備えて社会資本の耐震性、耐久性の見直しが進み、2014年に改正された道路法で道路橋は5年に一度の定期点検が義務づけられました。SHOWAはコンクリート総合メーカーの技術とノウハウを生かした点検・診断・解析業務、さらに大型ボックスカルバートを使った補強対策工法など、独自の提案と施工に取り組んでいます。



電磁誘導法や電磁波レーザー法による非破壊検査  
損傷状況調査  
ひび割れ調査



既設橋梁を供用しながら行う、  
プレキャストボックスカルバートによる橋梁補強

# CONCRETE MAKES YOU SMILE!

コンクリートは、みんなを笑顔にします。



## ■ SHOWAの人財力

社会資本づくりで多くの実績を残し社会に貢献するためには、広く信頼される会社でなくてはなりません。その原動力となるのが人材だとSHOWAは考えています。これまでの常識にとらわれることなく、変化を恐れずにチャレンジする。自分の専門領域はもちろん、いろんなことに興味を持って新しい情報に触れる。一人ひとりの技術者が幅広い技術を身につけ、成長するチャンスを見逃さない。創業以来のDNAを受け継ぐ、さまざまな資質、可能性を持った人材が集まり、SHOWAという会社をつくっています。



## 創造力

私たちが目指しているのは、「SHOWAにしかできないもの」をつくること。困難なことであっても、失敗を恐れることなく果敢に挑戦し、これまでになかったものを創造する社風が社員の成長を支え、会社の信頼につながっています。

## 団結力

相手の気持ちを尊重して行動する「誠実」。チームワークを大切にする「和合」。互いに信頼し合って仕事を進める「信頼」。創業以来掲げる社訓は、いざという時に社員の心を一つに束ねる力となってSHOWAの日常に根付いています。

人材が持つ可能性の大きさが、その

個性と多様性を大切にする  
SHOWAの人づくり。

教えられる人はもちろん、教える人も学び成長する人材育成。会社を挙げて取り組む社会貢献活動。そして、社員が自主的に運営・参加する部活動。SHOWAは、一人ひとりが思い思いに可能性を見出せる環境を用意しています。



▲プラザー・シスター制度(指導主任研修)  
新入社員1人に、先輩社員1人の指導主任が付く  
プラザー・シスター制度。指導主任はOJTトレーナー研修で養成しています。



▲木曽三川アダプト  
年に2回、揖斐川工場前の河原を清掃します。



まま SHOWA のポテンシャルになる。



▲清流マラソン  
マラソン部は毎年、高橋尚子杯  
ぎふ清流ハーフマラソンに参加しています。



▲フットサル部  
東京支店で活動しているフットサル部。  
スカイツリーをバックに。



▲社長特別表彰(台湾旅行)  
成績優秀者に贈られる社長特別表彰。  
この年の受賞者には台湾旅行が贈られました。

# 「常に世の中に必要となる企業」になるために。

私たちは昭和29年の創業以来、社会資本の整備を通して社会に貢献することを経営理念に掲げてきました。そして、全国9工場でのプレキャスト製品の製造、日本各地でのプレストレストコンクリート工事という2つの事業をコアに、開発・設計から製造、施工、補修までを担うコンクリート総合企業として、次世代の社会資本づくりに取り組んでいます。それは、素材・製造・工法など、さまざまな角度からコンクリートの可能性を追求する技術革新によって、これまで不可能だったことを一つひとつ可能にしていく挑戦の積み重ね。第二東名高速道路やリニア新幹線などの次世代交通ネットワークはもちろん、あらゆる自然災害から人々と暮らしを守る強靭な国土づくり、さらに持続可能でよりよい社会など、まだ見ぬ未来を構想し、創り出していく。私たちが目指すのは、「常に世の中に必要とされる企業」になること。30年先、50年先の時代でも独自の存在感を放ち続ける、コンクリートのトップランナーでありたいと思っています。

## 社訓

一  
信  
頼  
一  
和  
誠  
合  
実

## 経営理念

我が社は社会資本整備を通じて社会に貢献する信条のもとに  
常に品質の向上と技術の研鑽に努め  
事業は人なりの信念をもって人間性を尊重し  
人材育成と公正な人事を行って自由闊達な社風を培い  
相互理解と信頼を深め相携えて企業の発展福祉の向上をめざし  
経営基盤の安定拡大に総力を結集しよう

代表取締役社長



President  
MURASE Daiichiro

